



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場会社名 サンデン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6444 URL <http://www.sanden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木内 和宣

問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長

(氏名) 丸山 英之

TEL 03-3833-1470

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	157,177	△2.0	△1,005	—	△1,405	—	△1,023	—
23年3月期第3四半期	160,410	13.4	4,874	57.7	5,647	47.8	5,176	136.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △4,784百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 473百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△7.51	—
23年3月期第3四半期	37.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	203,594	43,405	19.7	293.93
23年3月期	207,925	49,329	22.0	335.11

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 40,058百万円 23年3月期 45,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	217,000	0.2	2,500	△53.5	3,500	△45.1	3,000	△50.7	22.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P3.「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	140,331,565 株	23年3月期	140,331,565 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	4,044,919 株	23年3月期	4,037,074 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	136,289,681 株	23年3月期3Q	136,303,237 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載している業績の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき合理的と判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおりますので、実際の今後の業績は、様々な要因の変化によって、記載の予想とは大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては[添付資料]P3.「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の債務問題に端を発する国際金融不安の拡大懸念や、比較的堅調に推移してきた中国経済成長鈍化の傾向等、総じて先行き不透明な状況が継続しています。

国内経済においては、東日本大震災の復興需要による景気回復の兆しが見えはじめたものの、不安定な国際金融情勢を背景とした円高の長期化や株価の低迷、更にはタイでの洪水影響等当社を取り巻く環境は一層厳しさが増えています。

このような事業環境の中、当社は将来の成長に向けた活動を積極的に行なってまいりました。しかしながら、欧州での景気減速及びタイでの洪水影響に加え、歴史的な円高水準の継続等の影響を大きく受け、当第3四半期連結累計期間における売上高は157,177百万円（前年同期比2.0%減）、営業損失は1,005百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

A. 自動車機器事業

自動車機器事業においては、3月に発生した東日本大震災に加え、10月に発生したタイでの洪水による日系メーカーの車両減産の影響、欧州の債務問題に端を発した景気減速による需要の冷え込み、米ドルに加えユーロに対しても更なる円高となる影響を大きく受け、中国・インド等の新興国における市場拡大はありましたが、売上は前年同期に比べ減収となりました。

利益面では、グローバル調達構造の改革や生産性改善努力を続けてまいりましたが、震災やタイでの洪水影響等による減収と、調達・供給に関わるコスト増加、為替の大幅な悪化等により、前年同期に比べ減益となりました。

その結果、売上高は103,509百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は505百万円（前年同期比89.8%減）となりました。

B. 流通システム事業

店舗システム事業においては、タイでの洪水による影響を受けたものの、地震や台風により被災した顧客への事業復興支援、顧客の電力事情・環境ニーズに対応した省エネ製品、システムの提案等を通じて顧客の信頼を得ると共に新規ビジネスを獲得することができました。その結果、前年同期に比べ増収となりました。

ベンディングシステム事業においては、震災による影響を受けましたが、国内市場で顧客への積極的な環境製品の提案活動により増収を達成する一方、海外市場においては景気低迷影響を受け、事業全体では前年同期に比べ減収となりました。

利益面では、継続的な生産性向上及び事業体質強化への取り組みを行ってまいりましたが、成長のための先行的な投資や原材料の高騰等により、前年同期に比べ減益となりました。

その結果、売上高は48,149百万円（前年同期比2.7%増）、営業損失は319百万円となりました。

C. その他

地球環境保全の為、自然系冷媒使用の効率給湯器エコキュートのグローバル展開、環境技術を活用した応用製品を開発し新規市場の開拓に積極的に投資を行う等、新たな事業の育成に注力しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

A. 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて4,330百万円減少し、203,594百万円となりました。

〔資産〕

流動資産は、1,229百万円増加し、122,156百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が5,117百万円減少した一方、タイでの洪水影響や欧州を中心とした販売減等によりたな卸資産が6,228百万円増加したこと等によるものです。固定資産は、5,560百万円減少し、81,437百万円となりました。これは、年金資産の分別管理を狙いとした退職給付信託への抛出3,655百万円等により、投資その他の資産が3,870百万円減少したこと等によるものです。

〔負債〕

流動負債は、1,169百万円減少し、105,632百万円となりました。これは、短期金融債務が3,659百万円増加した一方、支払手形及び買掛金、未払金、賞与引当金がそれぞれ1,145百万円、1,642百万円、1,819百万円減少したこと等によるものです。固定負債は、退職給付信託設定に伴い退職給付引当金が3,718百万円減少しましたが、長期金融債務が6,997百万円増加したこと等により、2,762百万円増加し、54,556百万円となりました。

その結果、負債合計は1,592百万円増加し、160,188百万円となりました。

〔純資産〕

純資産合計は、当第3四半期連結累計期間における純損失1,023百万円による利益剰余金の減少および為替換算調整勘定の減少3,626百万円等により、5,923百万円減少し、43,405百万円となりました。

B. キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ497百万円減少し、18,028百万円となりました。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費6,725百万円、売上債権の減少1,493百万円を主な原因として増加しましたが、タイでの洪水影響や欧州を中心とした販売減等によるたな卸資産の増加9,557百万円、退職給付信託設定額3,655百万円、賞与引当金の減少1,769百万円を主な原因として減少し、差引6,522百万円（前年同期比14,199百万円減）の資金を使用しました。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動によるキャッシュ・フローは、退職給付信託への拠出のため退職年金基金から3,655百万円を払戻しましたが、有形固定資産の取得6,523百万円を主な原因として資金を使用したことにより、差引3,767百万円（前年同期比111百万円の支出増）の資金を使用しました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金14,559百万円、長期借入金12,214百万円増加しましたが、社債の償還8,600百万円、長期借入金の返済5,780百万円を主な支出として差引10,385百万円（前年同期比16,577百万円の収入増）の資金を創出しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想につきましては、平成23年11月7日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等合計に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,538	18,037
受取手形及び売掛金	56,970	51,852
商品及び製品	16,926	21,216
仕掛品	6,700	8,079
原材料	7,996	8,006
その他のたな卸資産	2,008	2,556
繰延税金資産	1,785	2,004
未収入金	2,708	2,726
未収消費税等	4,625	2,971
その他	3,471	5,558
貸倒引当金	△803	△853
流動資産合計	120,927	122,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,473	19,121
機械装置及び運搬具（純額）	15,536	14,967
工具、器具及び備品（純額）	2,464	2,389
土地	19,017	18,527
リース資産（純額）	4,230	5,625
建設仮勘定	4,036	2,900
有形固定資産合計	65,760	63,531
無形固定資産		
のれん	141	102
リース資産	186	150
その他	973	1,587
無形固定資産合計	1,301	1,840
投資その他の資産		
投資有価証券	14,634	14,288
退職金年金基金	3,656	—
繰延税金資産	376	386
その他	1,459	1,590
貸倒引当金	△192	△200
投資その他の資産合計	19,935	16,064
固定資産合計	86,997	81,437
資産合計	207,925	203,594

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,036	42,890
短期借入金	22,785	35,188
1年内返済予定の長期借入金	10,044	9,885
1年内償還予定の社債	8,600	—
未払金	6,463	4,820
リース債務	1,251	1,268
未払法人税等	541	294
賞与引当金	3,198	1,379
売上割戻引当金	273	529
製品保証引当金	1,590	1,479
繰延税金負債	20	15
その他	7,996	7,881
流動負債合計	106,802	105,632
固定負債		
長期借入金	40,479	45,938
リース債務	2,182	3,721
繰延税金負債	656	478
退職給付引当金	6,643	2,924
役員退職慰労引当金	246	181
環境費用引当金	693	609
負ののれん	339	219
その他	551	482
固定負債合計	51,794	54,556
負債合計	158,596	160,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,037	11,037
資本剰余金	4,453	4,453
利益剰余金	39,381	37,337
自己株式	△2,191	△2,194
株主資本合計	52,681	50,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	85
繰延ヘッジ損益	△149	△62
為替換算調整勘定	△6,971	△10,598
その他の包括利益累計額合計	△7,008	△10,575
少数株主持分	3,655	3,346
純資産合計	49,329	43,405
負債純資産合計	207,925	203,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	160,410	157,177
売上原価	130,276	131,016
売上総利益	30,133	26,160
販売費及び一般管理費	25,259	27,166
営業利益又は営業損失(△)	4,874	△1,005
営業外収益		
受取利息	64	51
受取配当金	120	123
為替差益	244	—
持分法による投資利益	1,548	717
その他	700	801
営業外収益合計	2,678	1,694
営業外費用		
支払利息	1,558	1,484
為替差損	—	251
その他	347	358
営業外費用合計	1,905	2,093
経常利益又は経常損失(△)	5,647	△1,405
特別利益		
固定資産売却益	61	62
投資有価証券売却益	—	43
貸倒引当金戻入額	90	—
受取保険金	67	976
為替換算調整勘定取崩益	910	—
その他	159	1
特別利益合計	1,289	1,083
特別損失		
固定資産処分損	103	141
投資有価証券評価損	213	360
市場対策費用	198	—
その他	24	28
特別損失合計	539	530
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,397	△851
法人税等合計	907	319
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	5,489	△1,170
少数株主利益又は少数株主損失(△)	313	△147
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,176	△1,023

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	5,489	△1,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△170	△28
繰延ヘッジ損益	379	87
為替換算調整勘定	△4,306	△2,990
持分法適用会社に対する持分相当額	△918	△682
その他の包括利益合計	△5,016	△3,613
四半期包括利益	473	△4,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	316	△4,590
少数株主に係る四半期包括利益	157	△194

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,397	△851
減価償却費	7,068	6,725
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,470	△1,769
退職給付信託設定額	—	△3,655
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△73	143
受取利息及び受取配当金	△184	△174
支払利息	1,558	1,484
持分法による投資損益(△は益)	△1,548	△717
投資有価証券評価損益(△は益)	213	360
受取保険金	△67	△976
為替換算調整勘定取崩益	△910	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,505	1,493
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,442	△9,557
未収入金の増減額(△は増加)	△923	57
未収消費税等の増減額(△は増加)	275	1,150
仕入債務の増減額(△は減少)	4,353	△134
未払金の増減額(△は減少)	47	△1,044
その他	3,287	1,594
小計	9,074	△5,870
利息及び配当金の受取額	598	752
利息の支払額	△1,619	△1,545
保険金の受取額	619	1,004
法人税等の支払額	△995	△862
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,677	△6,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,530	△6,523
有形固定資産の売却による収入	289	269
無形固定資産の取得による支出	△232	△792
退職年金基金からの払戻額	148	3,655
その他	△330	△376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,655	△3,767
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	1,950	14,559
長期借入れによる収入	1,158	12,214
長期借入金の返済による支出	△7,709	△5,780
リース債務の返済による支出	△1,250	△984
社債の償還による支出	—	△8,600
配当金の支払額	△679	△1,021
少数株主からの払込みによる収入	375	—
その他	△36	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,192	10,385
現金及び現金同等物に係る換算差額	△940	△508
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,110	△412
現金及び現金同等物の期首残高	24,100	18,526
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△84
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,989	18,028

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	自動車 機器事業	流通シス テム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	107,337	46,887	154,225	6,185	160,410	—	160,410
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	107,337	46,887	154,225	6,185	160,410	—	160,410
セグメント利益又は損失(△)	4,972	632	5,604	△730	4,874	—	4,874

(注) 1. 「その他」の区分は、車両販売事業、住環境システム事業、電子事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	自動車 機器事業	流通シス テム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	103,509	48,149	151,658	5,519	157,177	—	157,177
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	103,509	48,149	151,648	5,519	157,177	—	157,177
セグメント利益又は損失(△)	505	△319	185	△1,190	△1,005	—	△1,005

(注) 1. 「その他」の区分は、車両販売事業、住環境システム事業、電子事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません